

事務事業名		全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会 参画事業			☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業								
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間		予算科目								
	施策名	20 産地化をめざした農林業の振興					会計	款	項	目	事業				
	基本事業名	01 農業経営の安定化			☐ 単年度のみ		01	06	01	02	08				
所 属	根拠法令				☒ 単年度繰返 (開始 不明 年度～)										
	部課名	農林水産部 農林課			☐ 期間限定複数年度 [計画期間] 年度～ 年度										
	係名	農政係	電話 内線	0192-27-3111 343	※全体計画欄の総投入量を記入										
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)											全体計画(※期間限定複数年度のみ)				
・全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会に負担金を支出する事業。 ・全国中山間地域振興対策協議会は、中山間地域総合整備事業を実施している市町村の全国組織で、情報誌の発行が主な事業。 ・東北支部協議会は、中山間地域総合整備事業を実施している市町村の全国組織の東北支部。 ・当市は典型的な中山間地域であるが、全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会に参画し、中山間地域における農業振興の情報を得ている。 ・当市では、構成団体として、それぞれの協議会に対して、負担金を拠出している。											総 投 入 量 (千 円)	事 業 費 内 訳	国庫支出金		
													都道府県支出金		
													地方債		
													その他		
													一般財源		
													事業費計(A)	0	
人件費	正規職員従事人数														
延べ業務時間															
人件費計(B)	0														
トータルコスト(A)+(B)										0					

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会に対し、それぞれ1万円の負担金を拠出した。		ア	協議会の情報紙発行回数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	
今年度は減免により支出はなし。		ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会		名称	
		単位	
		カ	全国中山間地域振興対策協議会構成団体数
		キ	
		ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
負担金の納入により、両協議会の運営が健全なものとなり、中山間地域の農業振興に関する情報紙が安定して発行される。		名称	
		単位	
		サ	協議会の情報紙発行回数
		シ	
		ス	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
農作物が安定して高く売れる。			

(2) 総事業費・指標等の推移			年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)
			単位						
投入量	事業費	国庫支出金	千 円						
		都道府県支出金	千 円						
		地方債	千 円						
		その他	千 円						
		一般財源	千 円	20	20	20	20	20	20
	事業費計 (A)		千 円	20	20	20	20	20	20
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時 間	3	3	3	3	3	3
		人件費計 (B)	千 円	12	12	12	12	12	12
		トータルコスト(A)+(B)		千 円	32	32	32	32	32
⑤活動指標		ア	回	6	6	4	4	4	4
		イ							
		ウ							
⑥対象指標		カ	団体	413	413	382	350	350	260
		キ							
		ク							
⑦成果指標		サ	回	6	6	4	4	4	4
		シ							
		ス							

事務事業ID	495	事務事業名	全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会参画事業
(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 協議会への参画を通し、全国レベルでの中山間地域における農業振興の状況を把握するために参画(開始年度は不明)			
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 農業従事者の減少と高齢化が進むとともに、農畜産物の輸入等による経営難等で、農業に対する意欲が減退し、耕作放棄地の増加が著しく進んでおり、特に、土地条件の厳しい中山間地域においては、その傾向が顕著な状況である。			
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 特になし			

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	☐ 見直し余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている ⇒ [理由] 協議会への参画を通し、全国レベルでの中山間地域における農業振興の状況を把握することが可能で、それらを当市中山間地域の農業振興に役立てる事業であるから、政策体系に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	☐ 見直し余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である ⇒ [理由] 協議会への参画団体は、全国の市町村であり、それぞれの市町村がこの協議会への参画を通し農業振興を図ることになるので、関与は妥当。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	☐ 見直し余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 適切である ⇒ [理由] 対象である全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会に対し、負担金を納入し、協議会の運営を支えている。協議会からは、中山間地域の農業振興に係る情報が提供される関係である。こうしたことから、対象は両協議会に限定されるものであり、意図についても、両協議会の運営を支えるということに限定される。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	☐ 向上余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない ⇒ [理由] ・情報の発行回数は、協議会で決定されるが、定期的に安定した発行回数を維持するためにも、継続して事業に参画する必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	☐ 影響無 ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 ⇒ [その内容] ・全国及び東北地区における中山間地域の農業振興にかかる適切な情報を得るために、協議会への参画は必要である。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒ [理由] ・東北及び全国の中山間地域振興にかかる情報を得る事業は当該事業のみである。 ☒ 他に手段がない ⇒ [理由]
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒ [理由] ・事業費は負担金のみである。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	☐ 削減余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない ⇒ [理由] ・負担金納入事務にかかる担当職員の人件費のみである。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒ [理由] → 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である ⇒ [理由] ・受益者負担は発生しない

事務事業ID	495	事務事業名	全国中山間地域振興対策協議会及び東北支部協議会参画事業
--------	-----	-------	-----------------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) ・事業の維持・継続が必要																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 情報紙を定期的に安定して発行していただくために、引き続き参画が必要。		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 																							

(職 名) ※原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者

農林課長

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ① 記述水準 (1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている ② 評価の客観性水準 (2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている (事務事業の問題点、課題が認識されていない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている (事務事業の問題点、課題が認識されている)		(2) 2次評価者としての評価結果 ① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	(3) 評価結果の根拠と理由 適切な事務執行がなされている。																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 現状どおり継続して事業を実施する。		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		●	×																				
	低下		×	×																				

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
